

カトマンズの男 (1965)

LES TRIBULATIONS D'UN CHINOIS EN CHINE
UP TO HIS EARS

メディア 映画

ジャンル アクション アドベンチャー コメディ

製作国 フランス/イタリア

色彩 Color

時間 109分

初公開日 1966/05/14

公開情報 U A

映倫 G

【解説】

J・ヴェルヌの小説を基にしたフィリップ・ド・ブロカお得意のドタバタ・アクションは、自殺志願の大金持ちがストリッパーとの愛に目覚めて命を惜しみ、殺し屋の手から逃れるさまを描いた、エキゾチックな香港、ネパール、マレーシアのロケも華やかなテンポよい作品。同工異曲の作品は数多いが（カウリスマキの「コントラクト・キラー」など）、主人公が、すべてに満ち足りた空しさから死を選ぶ（なんて贅沢な！）設定は、いかにもロマンのお国柄、フランス的な発想で、ベルモンドは前作「リオの男」に負けず劣らず体を張った、しかし軽やかな演技で、自分の浅薄さからとんでもない目に遭う男の悲哀をにこやかに楽しませてくれる。これでお相手が繊細なニュアンスに欠けるU・アンドレスじゃなかったらなァ……。

【クレジット】

監督	フィリップ・ド・ブロカ	Philippe de Broca	
製作	ジョルジュ・ダンシジュール	Georges Dancigers	
	アレクサンドル・ムヌーシュキン	Alexandre Mnouchkine	
原作	ジュール・ヴェルヌ	Jules Verne	
脚本	ダニエル・ブーランジェ	Daniel Boulanger	
	フィリップ・ド・ブロカ	Philippe de Broca	
撮影	エドモン・セシャン	Edmond Sechan	
音楽	ジョルジュ・ドルリュエ	Georges Delerue	
出演	ジャン＝ポール・ベルモンド	Jean-Paul Belmondo	アルチュール
	ウルスラ・アンドレス	Ursula Andress	アレクサンドリーヌ
	マリア・パコム	Maria Pacome	スージー
	ヴァレリー・ラグランジェ	Valerie Lagrange	アリス
	ジョー・サイド	Jpe Said	ミスター・ゴオ
	マリオ・ダヴィッド	Mario David	ロカンタン
	ポール・プレボワ	Paul Preboist	コルナック
	ジェス・ハーン	Jess Hahn	コルネリウス
	ダリー・コール	Darry Cowl	ビスコトン
	ジャン・ロシュフォール	Jean Rochefort	レオン